

みんなでよくする東京湾2009 個別行事のご案内

第10回 東京湾シンポジウム

モニタリングデータの社会への還元

みんなでよくする東京湾2009 (<http://www.meic.go.jp/tokyo2009>) の一環として、海域再生における「データの利活用」をテーマに、先進の研究事例、行政の取り組み、市民参加の事例などについて話題提供いただき、議論するシンポジウムを企画いたしました。
ぜひ、お誘い合わせの上、気軽にお立ち寄りください。

平成21年11月6日(金) 13:15-17:00

(受付開始 12:30、途中休憩 15:00-15:15)

船の科学館・1Fオーロラホール

(〒135-8587 東京都品川区八潮3-1 電話 03-5500-1111)

参加費無料・事前登録制

みんなでよくする東京湾2009 Webページより事前登録をお願いします

<http://www.meic.go.jp/tokyo2009/>

- 主催 東京湾の環境をよくするために行動する会・港湾空間高度化環境研究センター・東京新聞(本シンポ担当: 国土技術政策総合研究所)
- 後援 国土交通省港湾局・東京湾再生推進会議・環境省・八都府市首脳会議環境問題対策委員会水質改善専門部会・東京湾岸自治体環境保全会議
- 協力 国土技術政策総合研究所・港湾空港技術研究所・生態系工学研究会



新交通ゆりかもめ【船の科学館駅】下車すぐ
りんかい線【東京テレポート駅】下車 徒歩12分
<http://www.funokagakukan.or.jp/>

***** プログラム (敬称略) *****

13:15-13:20 開会挨拶 大村哲夫(財団法人港湾空間高度化環境研究センター 理事長)

13:20-14:00 基調講演
「閉鎖性内湾の循環構造」 藤原建紀(京都大学大学院農学研究科 教授)

14:00-15:45 話題提供 (途中休憩有)
「東京湾において豊かな海を実現するための今後の施策」 中村由行(港空研 研究主監)

「沿岸表層流況データー漂流・漂着ゴミ問題への応用」 日向博文(国総研 室長)

「大阪湾水質・生物一斉調査の取り組み」 重松孝昌(大阪市立大学大学院工学研究科 准教授)

15:45-16:55 パネル討論:

「モニタリング成果の社会への還元」

パネリスト: 基調講演、話題提供者各位

国土交通省港湾局国際・環境課「提供話題: 港湾行政における環境施策」

山尾理(東京湾再生推進会議・海上保安庁海洋情報部)「提供話題: 東京湾水質一斉調査の取組」

鈴木覚(NPO法人海辺つくり研究会 理事)「提供話題: 市民参加型多摩川生物調査」

16:55-17:00 閉会挨拶 松本清次(国土技術政策総合研究所 副所長)

(内容・登壇者は予告なく変更になる場合があります。ご了承ください)

問合せ先:(シンポ事務局)国土技術政策総合研究所沿岸海洋研究部海洋環境研究室 古川恵太
TEL 046-844-5023, FAX 046-844-1145, Email furukawa-k92y2@ysk.nilim.go.jp